



## サイバー攻撃激化でセキュリティ人材の需給逼迫が加速 求人倍率は42倍超えに

データで見る、IT人材の正社員転職市場動向

データで見る、IT人材の正社員転職市場動向

サイバー攻撃激化で  
セキュリティ人材の需給逼迫が加速  
求人倍率は42倍超えに



「日本を、IT先進国に。」をビジョンに掲げるレバテック株式会社 (<https://levtech.jp/>) は、「IT人材の正社員転職市場動向」を発表します。本記事では、レバテックのデータをもとに、IT人材の転職市場における需給の変化を公開します。

### <サマリ>

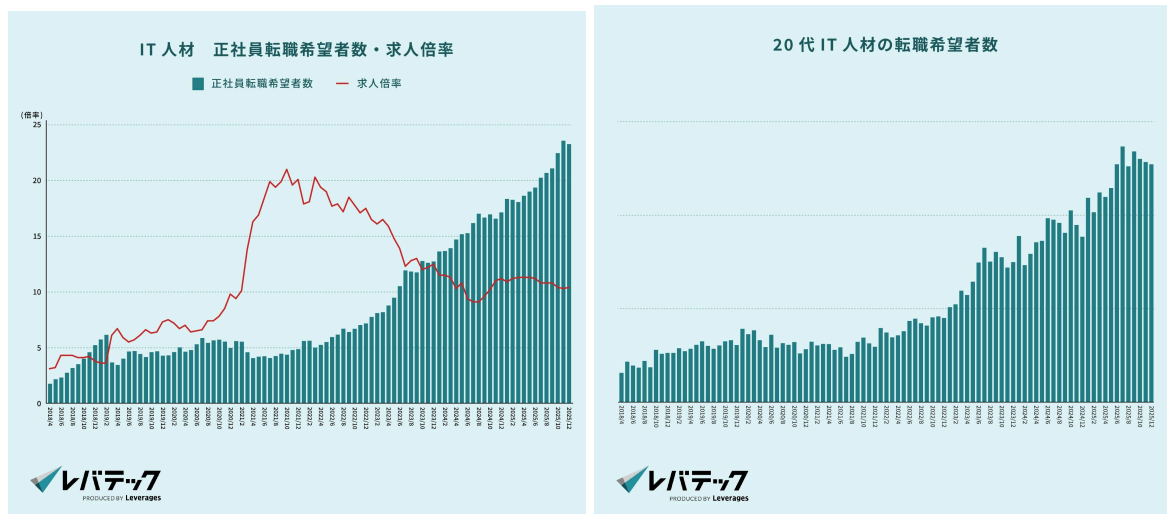
1. IT人材の転職希望者数は昨年比136%、20代の転職希望者は約1.4倍に
2. 求人倍率は10倍超の高水準が継続、IT人材の正社員求人数は昨年比約1.3倍

3. セキュリティ関連求人数は直近3年で約2.5倍に増加、求人倍率は42倍超え
4. 製造業でIT人材需要が拡大、フィジカルAI人材への注目も

## 1. IT人材の転職希望者数は昨年比136%、20代の転職希望者は約1.4倍に

IT人材の転職希望者数は、2025年12月時点で昨年比136%となり、増加傾向が継続しています。中でも20代の転職希望者数は前年比約1.4倍と大きく伸びており、若手層を中心に転職意欲の高まりが顕著に表れています。

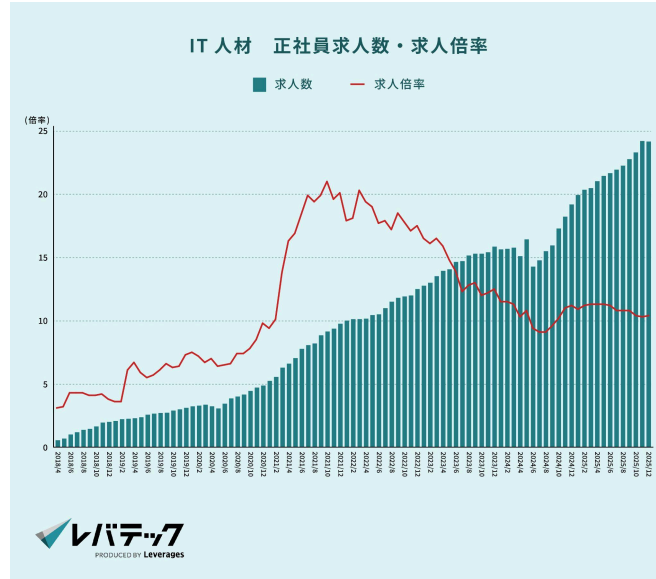
終身雇用を前提としないキャリア観への変化が進む中、20代の早い段階からキャリアを見直し、転職を成長機会の一つとして捉える考え方が広がりつつあると考えられるでしょう。



## 2. 求人倍率は10倍超の高水準が継続、IT人材の正社員求人数は昨年比約1.3倍

2025年12月時点のIT人材の転職求人倍率\*1は10.4倍と、引き続き極めて高い水準を維持しています。正社員求人数も昨年比126%と増加しており、企業による採用意欲の強さがうかがえます。

厚生労働省が公表した「一般職業紹介状況(令和7年11月分)」\*2によると、全業種の有効求人倍率は1.18倍にとどまっており、IT人材市場が他業種と比べていかに深刻な人材不足に直面しているかが浮き彫りとなりました。



\*1 求人倍率の定義

【算出式】求人倍率＝求人数÷転職希望者数

【求人数】レバテックのエージェントサービスで募集中の中途採用求人数

【転職希望者数】レバテックのエージェントサービスで正社員転職を希望している利用者数

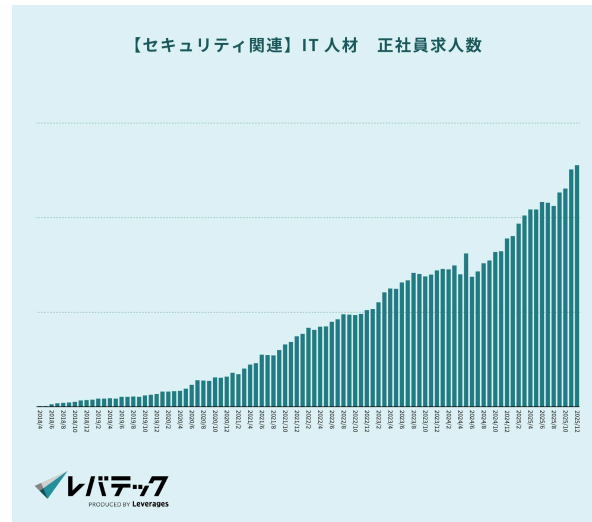
\*2 厚生労働省「一般職業紹介状況(令和7年11月分)」について

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_67666.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_67666.html)

### 3. セキュリティ関連求人数は直近3年で約2.5倍に増加、求人倍率は42倍超え

2025年12月時点におけるセキュリティ関連の正社員求人数は、直近3年間で約2.5倍に拡大し、求人倍率は42.6倍と極めて高い水準に達しました。ランサムウェア攻撃やサプライチェーン攻撃の高度化・拡大を背景に、セキュリティ領域は特に需給の逼迫が顕著な職種となっています。

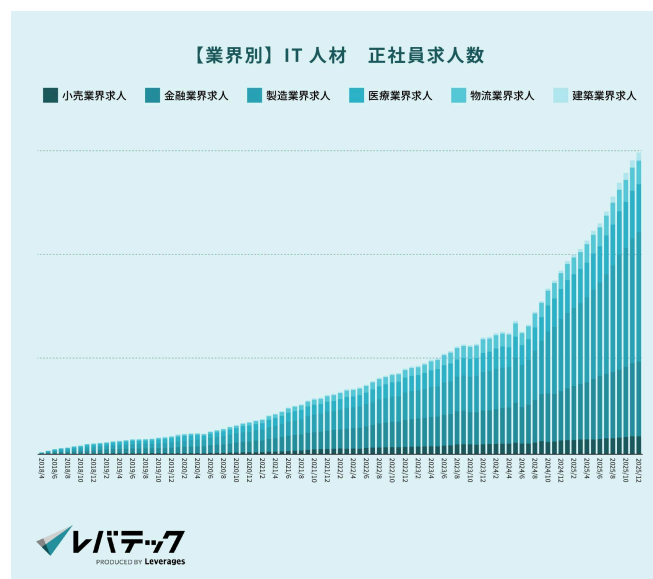
政府によるサイバーセキュリティ戦略の策定や官民連携の推進が進む中、インシデント対応やリスク評価、セキュリティ設計を担える高度な専門性を持つ人材への需要は今後も拡大が見込まれます。



#### 4. 製造業でIT人材需要が拡大、フィジカルAI人材への注目も

製造業界におけるIT人材の求人は、直近3年間で約4.6倍に増加しました。医療・金融などの他業界でもIT人材需要は増加していますが、製造業の伸びは特に顕著です。

レバテックの求人動向を見ると、工場のデジタル化やスマートファクトリー化の進展を背景に、設備データの活用や生産プロセスの最適化、品質管理の高度化を担うIT人材へのニーズが高まっています。今後はロボティクスやセンシング技術とAIを組み合わせ、物理空間とデジタルを横断的に扱う「フィジカルAI」領域に対応できる人材への期待も強まっていくといえるでしょう。



## <執行役社長 泉澤からのコメント>

IT人材の正社員転職市場では、高い成長と深刻な需給逼迫が同時に進行する状況が続いています。転職希望者数が増加する一方で、求人倍率は依然として10倍を超える高水準にあり、IT人材市場における需給ギャップは一段と拡大しています。

特にセキュリティ分野では、求人倍率が40倍を超えるなど、他のIT領域と比べても人材確保の難易度が極めて高くなっています。企業には、短期的な採用活動にとどまらず、育成や内製化、外部人材の活用を組み合わせた中長期的な人材戦略が、これまで以上に求められているといえるでしょう。

こうした人材不足は、もはや採用部門だけの課題にとどまりません。事業継続や企業価値に直結する経営課題として捉え、企業と人材の双方が中長期の視点で成長できる環境を整えていくことが、日本全体の競争力向上につながると考えています。

### ◆泉澤 匡寛・プロフィール



2017年、新卒でレバレージズ株式会社に入社。新規事業の責任者として、IT特化型就職支援サービス「レバテックルーキー」や、プログラミングスクール「レバテックカレッジ」を立ち上げ、事業の基盤を築く。

2021年、レバテック ITリクルーティング事業部部長に就任し、事業戦略の立案、採用、業務最適化を推進し、複数ブランドの成長を多角的に牽引。2023年4月にレバテック執行役員に就任し、2025年4月1日付で執行役社長に就任。

### レバテック株式会社

---

レバテック株式会社では、「日本を、IT先進国に。」をビジョンに掲げ、「IT人材と企業を増やし、伸ばし、繋げる」ためのプラットフォームの構築を目指しています。現在は業界最大手のITフリーランス専門エージェント「レバテックフリーランス」ほか、IT人材と企業を支援するための様々なサービスを提供。累計登録者は68万人を超えます。

▽「レバテックフリーランス」フリーランスエンジニア専門エージェント

<https://freelance.levtech.jp/>

▽「レバテッククリエイター」フリーランスクリエイター専門エージェント

<https://creator.levtech.jp/>

▽「レバテックダイレクト」ITエンジニア・クリエイター専門求人サイト

<https://levtech-direct.jp/>

▽「レバテックキャリア」エンジニア/クリエイター専門の転職支援

<https://career.levtech.jp/>

▽「レバテックルーキー」エンジニアに特化した新卒向け就職支援エージェント

<https://rookie.levtech.jp/>



Leverages Group ( <https://leverages.jp/> )

本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷二丁目24-12 渋谷スクランブルスクエア24F/25F

代表取締役: 岩槻 知秀

資本金 : 5,000万円

設立 : 2005年4月

事業内容 : 自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業、システムコンサルティング事業、M&Aアドバイザリー事業、DX事業、メディカル関連事業、教育関連事業

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&Aの領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し、2024年度は年商1428億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

---

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ

レバレッジズ株式会社 広報部

TEL:03-5774-2900 MAIL: [pr@leverages.jp](mailto:pr@leverages.jp)